

世界連邦宣言

# いま一つの世界を

発行  
世界連邦宣言自治体  
全国協議会  
(事務局=京都府綾部市)  
〒623-8501綾部市若竹町8-1  
TEL(0773)42-3280  
FAX(0773)42-4905

自治体協新聞

## 戦後70年に新たなメッセージ

### 世界連邦 日本大会 綾部市で開催

戦後70年を迎えた今年、第32回世界連邦日本大会が10月31日に京都府綾部市で開催され、人類が紛争を武力で解決する時代から脱却するよう訴えました。

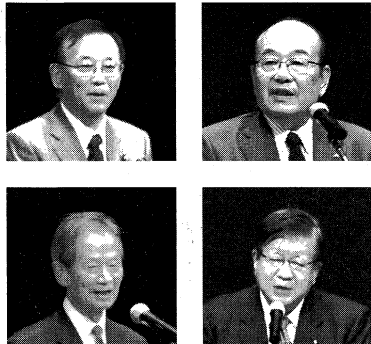
## 積極的に考え行動を！

日本大会は昭和34年の金沢市を皮切りに全国各地を巡って実施されており、綾部市で

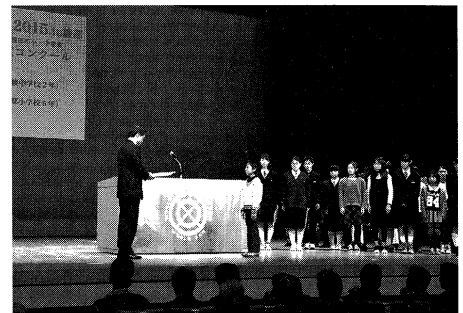
の開催は15年ぶり3回目。同市が市制施行と日本初の世界連邦宣言からともに65周年を



綾部市立上林小・中学生の太鼓と歌で開幕



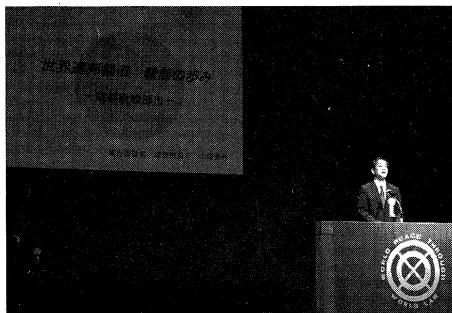
開会行事で挨拶する中野(右上)、横路(右下)、谷垣(左上)、江田(左下)の各氏



ポスター・作文コンクール表彰式

迎えたのを記念して誘致しました。大会テーマは「いま、一つの世界を」。

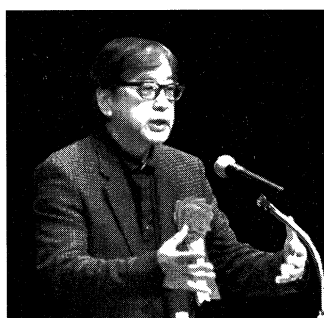
オープニングを飾ったのは地元小中学生の太鼓と歌。開会行事では世界連邦運動協会の中野寛成・会長代行や世界連邦日本国会委員会から会長の横路孝弘、顧問の谷垣禎一、江田五月の各氏が挨拶し



綾部の世界連邦運動を紹介する山崎市長

ました。また世界連邦推進小中学生ポスター・作文の綾部市コンクールの表彰式に続き、実行委員長の山崎善也・綾部市長が世界連邦都市・綾部の歩みを紹介しました。

大会のメインは中沢新一・明治大学野生の科学研究所長の記念講演。宗教、哲学、芸術から科学に至る領域に思考を展開する思想家・人類学者で、綾部出身の在野の哲学者



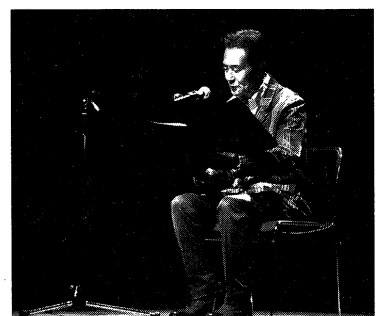
「平和の富」と題して講演する中沢氏

波多野一郎の遺書的著作『イカの哲学』を世に紹介した中沢氏は、「平和の富」と題して講演。現代の戦争と平和、環境問題はいずれも「富」の問題に関わっているとし、波多野の着眼に注目しながら、地域に富をもたらすネットワークの創出が国連を超えた世界連邦の可能性を創ると説きました。

波多野一郎の遺書的著作『イカの哲学』を世に紹介した中沢氏は、「平和の富」と題して講演。現代の戦争と平和、環境問題はいずれも「富」の問題に関わっているとし、波多野の着眼に注目しながら、地域に富をもたらすネットワークの創出が国連を超えた世界連邦の可能性を創ると説きました。

波多野一郎の遺書的著作『イカの哲学』を世に紹介した中沢氏は、「平和の富」と題して講演。現代の戦争と平和、環境問題はいずれも「富」の問題に関わっているとし、波多野の着眼に注目しながら、地域に富をもたらすネットワークの創出が国連を超えた世界連邦の可能性を創ると説きました。

波多野一郎の遺書的著作『イカの哲学』を世に紹介した中沢氏は、「平和の富」と題して講演。現代の戦争と平和、環境問題はいずれも「富」の問題に関わっているとし、波多野の着眼に注目しながら、地域に富をもたらすネットワークの創出が国連を超えた世界連邦の可能性を創ると説きました。



平和を唱える詩を朗読する山川氏

# 中高生を長崎へ派遣

## 武蔵野市 交付金受け平和交流

東京都武蔵野市は8月8日から3日間、市内在住・在学の中学生・高校生を長崎へ派遣する平和交流事業を実施しました。同市の世界連邦宣言55周年と終戦70年を記念して取り組んだもので、当協議会の交付金を活用。若い世代が戦争の悲惨さ、平和の尊さを学び考えました。

団員は中学1年から高校3年までの男女8人で、同市職員と大学生サポーター各2人が引率。邑上守正市長も同行



折念像の建つ長崎平和公園を訪れた団員(中央は邑上市長)

し、長崎市長表敬訪問や平和祈念式典に参加したほか、被



平和の日イベントの派遣報告会で成果を披露(11月23日)

**ご協力をお願いします!!**

当協議会が昭和61年度から行っている「世界平和と難民救済のための自治体職員1人100円募金」を本年度も展開

します。みなさんのご協力を

お願いいたします。

例年、当協議会加盟自治体はもとより趣旨に賛同いただき全国の自治体の協力を得

爆地で滞在期間中に開催された青少年ピースフォーラムや原爆資料館を見学するなどしました。

作文審査と面接で選考された団員は、3回に及ぶ事前学習会でそれぞれの課題発表を行ったほか、報告書の編集や、11月に同市「平和の日」イベントで催された派遣報告

### 静岡市で2月実施へ

#### 中東和平プロジェクト

イスラエルとパレスチナから紛争孤児を日本に招いて交流を展開する「中東和平プロ

ジェクト」が平成28年2月、静岡市で実施される運びとなりました。

2003年に綾部市で始まった同プロジェクトは、翌年から当協議会の支援事業として実施しており、前年度は151自治体から667万円に上る善意が寄せられました。

お預かりした募金は、国連UNHCR協会と日本ユニセ

### 自治体職員1人100円募金

フ協会へ寄託するとともに、中東和平プロジェクト等への交付金に充てる基金に積み立てるなどし、紛争や迫害で祖国を追われた人や、飢えと病

会での発表など、一連の活動をこなしました。

当協議会の世界連邦推進事業交付金は、要綱に基づいて条件を満たす世界連邦・平和推進の取り組みに対し50万円を限度に交付。申請は原則として事業実施年度の前年末までとなっています。事務局へご相談ください。

「気・貧困に苦しむ子どもたちの救済に充てられるほか、金の趣旨に沿って世界連邦・平和推進のための事業に活用されます。

協力と呼びかけるチラシを添えて関係書類を年明け1月にお届けいたしますので、各自治体で3月末までを目途に取りまとめてくださいますようお願いいたします。みなさんのご支援をお寄せください。

して全国を巡って取り組まれており、今回で9例目。当協議会の基金から500万円を限度に交付する資金が経費の一部に充てられます。支援の対象を平成22年度から当協議会加盟自治体以外にも拡大し、事業の推進を図っています。

静岡市では、市長を代表とする実行委員会を構成して企画・運営に当たる方針で、必要となる経費を補正予算に計上。富士山を望む日本平で2月上旬に催すイベントを軸にした交流事業の展開に向けて準備を進めています。

### 宇治市で9/2開催

#### 次年度総会

当協議会の平成28年度総会は、9月2日(金)に京都府宇治市で開催する予定です。

開催地については27年度総会(7月・小金井市)で申し合わせており、宇治市当局と当協議会事務局が協議して日程案を固めました。加盟各自治体のご担当・議会関係の多数の出席をお待ちしております。(事務局)